

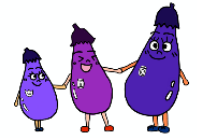
南っ子だより₁₁号

飽田南小学校だより

令和8年1月22日(木)

文責:松永 和宏(校長)

学校教育目標 人を大切にし 健やかで よく学び けじめのある 南っ子の育成
～子どもが主役 笑顔があふれ、安心して過ごせる学校づくり～



3 学期もよろしくお祈いします

朝、交通指導に向かうと肌を突き刺すような寒さを感じる日が増えてきました。しかし、空気は澄んでいて、気持ちがシャキッと引き締まります。南門に向かって歩いていくと、曙色の空を背景に、すっかり葉を落としたメタセコイアの美しい姿が見られます。

白い息を吐きながら「あ、校長先生だ。おはようございます！」と元気な声であいさつしてくれる子どもたち。この寒さの感覚もしっかり経験し、小学生時の思い出として子どもたちに残ってくれるといいなと感じます。



安全に気を付けて登下校しましょう

さて、そんな朝の様子を見ていると、気になる点があります。

一つ目は、ポケットに手を入れてくる児童がちらほらみられることです。確かに寒いので気持ちは分からなくもないのですが、やはり転倒したときなど手をつけないことで、ひどいけがにならないか心配です。道を横断するときも、手を挙げると、車も止まってくれたり、歩行者を意識してもらったりできます。寒いならば手袋を着用するなどして、手をポケットから出した状態にしてほしいです。

二つ目は、車の通る道でも、場所によっては道いっぱい広がって登校している児童がいることです。おしゃべりに夢中なのか、後方から車が近づいても気づかずそのまま、ということもあるようです。歩行者の安全が優先されますが、やはりお互いが気持ちよく、安全に通れるよう、子どもたちにも考えてほしいと思います。

子どもたちではありませんが、校区で交通事故等も起きています。各学級に話をしてもらっていますが、子どもたち自身の安全を守る観点から、おうちでも話をしていただけたらと思います。

造形フェスタ、ありがとうございました

学校ホームページにも掲載していますが、20、21日に造形フェスタがありました。多くの保護者の方にもお越しいただき、ありがとうございました。我が子の作品だけでなく、他の子ども、他学年の作品も熱心に見ていただき、子どもたちは励みになったと思います。